

【 考察 】

◇…良い点 ◆…改善すべき点

「ア 社会に開かれた教育活動に関すること」について

◇①～⑥のどの項目においても肯定的な回答が 80%後半から 90%後半でした。また④⑤⑥を除いた設問では昨年度と比較して 2～4ポイントの向上が見られました。さらに肯定的な評価の中でも、「そう思う」の比率が全体で上がり、①②③では8～11ポイント高まりました。コロナ禍以前のように小山ヶ丘の地域の特徴や人材を生かした教育活動を行うだけではなく、それぞれの学年で新しい取組を増やすことも評価されたのではないかと考えられます。これは、保護者や地域の皆様のお力を貸していただけたおかげでもあります。また、アンケートからも学校公開や tetoru の活用とともに引き続き HP で日々の教育活動の取組や児童の様子の発信を継続いたします。

◆一方、①⑤⑥の項目で「分からない」という回答が4～7%となっているので、情報発信を引き続き、充実いたします。しかし、⑤の「学校は、授業の工夫・改善に取り組んでいる」については、肯定的意見が89%と高い評価をいただいているものの、昨年度より5ポイント評価が下がっております。全校を挙げて授業改善に努めてまいります。

「イ 確かな学力の育成に関すること」について

◇8項目中6項目において、肯定的な意見が78%～90%でした。中でも「⑦お子様は、各教科の基礎的・基本的なことがらが身に付いてきている。」の設問では、91%という高い評価をいただきました。また、「⑫お子様は、授業が楽しく分かりやすいと言っている。」の設問でも、肯定的な意見が81%で、昨年度並みの高い評価をいただきました。引き続き、より楽しく分かりやすい授業を行い、児童に基礎・基本の力を確実に身に付けさせ、児童の学力向上を図ってまいります。

◆「⑨お子様は学校ですすんで読書をしている。」の設問では、肯定的な回答が61%(昨年は65%)と他の設問より依然として低くなっております。引き続き、昨年度から始めた朝読書や隙間の時間の読書活動を継続していくとともに、従来の保護者のボランティアによる「お話会」や、読書週間での取組を充実いたします。また、「⑧お子様は、宿題や家庭学習に積極的に取り組んでいる」に関しては昨年同様、否定的評価が21%となっているので、今後も宿題などを主体的に取り組む意識を向上できるよう、改善を図ってまいります。

「ウ 豊かな心の寛容に関すること」について

◇6項目中5項目で80%後半から90%の肯定的な回答となりました。中でも、「⑮学校はいじめの防止や体罰防止に取り組む、子どもの人権を大切にしている。」の設問では、91%と高く、これからも月1回の心のアンケートの実施とそれに伴う確認の徹底や指導、全校道德の継続実施、家庭との連携を密にしていくための情報発信などを充実いたします。これらの取組を通して、学校全体、保護者、地域の皆さんと連携して、いじめ防止に取り組むとともに児童の人権が尊重される学校づくりに一層努めてまいります。

◆「⑯お子様は、ICT(学習機器)、スマートフォンなどによるネットマナーが身に付いている。」の設問では、肯定的な回答が74%と昨年同様の値でしたが、他の設問より低い結果でした。子どもたちは様々な場面でインターネットに触れる環境で生活しています。本校では、ネットマナーの基本は「自分がされて嫌なことは相手にしない。」ことだと、各学級で繰り返し指導しております。しかし、残念ながら LINE や chromebook の不適切な使用による、いじめにつながるようなトラブルについて保護者から相談を受け、指導することはあります。今年度は、保護者とも一層の共通理解を図るために、道德授業地区公開講座でもこの話題を取り扱いました。引き続き、普段の学級指導で良好な友達との関わりについて指導するとともに、ICTの特性に応じた指導を学校や地域、専門機関と連携して行っていきます。なお、SNSの利用については、「規約」や「利用制限・推奨年齢」「保護者の許可・管理」など、小学生が使用するには、多くの制限があります。利用させるのであれば、それらをご確認いただき、ご家庭でのご指導の徹底をお願いいたします。

「エ 健やかな体の育成に関すること」について

◆「⑳お子様は、日常的に、運動やスポーツに積極的に取り組んでいる。」の設問では、肯定的な回答が 80%と昨年度と同様の値でした。昨年度・本年度と、体育の授業研究を行うことでどの児童も運動の楽しさを味わうことができる授業づくりの推進、マラソン旬間や縄跳び週間、ガオ陸などの学校や学年での取組、校庭内でのボール投げの的の設置などを一層充実していくことで、意欲的に運動に取り組もうとする児童を育ててまいります。最近、ドッジボールが人気なので、1 月より中休みや昼休みに校庭で遊べる範囲を増やしました。また、三ツ目山の冒険遊び場や「がおまち」の利用を推奨し、放課後の自然活動や運動する機会を増やせるようにいたします。

「オ 小中一貫(連携)教育の具体的な取組」について

◆「㉑学校は、中学校と連携して教育活動に取り組んでいる。」の設問では、肯定的な回答が53%と昨年度に比べ 10ポイント高まりました。学校だよりでお伝えしておりますが、昨年6月に、堺中や相原小の先生方に小山ヶ丘小学校に来ていただき、授業の様子を見ていただいた後に、情報交換会を行いました。次年度は堺中学校または相原小学校へ訪問し、3校での小中連携の活動をより充実いたします。3校の教員が連携を深めることで、児童が中学校への期待をもち、不安なく進学できるようにいたします。また、保護者の皆様に、それらの活動の様子をもより分かりやすくお伝えいたします。

「カ 校内環境に関すること」について

◇「㉒学校は、校内整備や校内美化に取り組んでいる。」の設問では、昨年に引き続き、92%と高い評価をいただきました。日々、子どもたちが一生懸命に清掃活動に取り組んだり、用務主事さんが校内各所の清掃を熱心に行ったりしています。また、きれいになった場所を子どもたちが丁寧に使ってくれていることも嬉しい限りです。引き続き、月に1度の教職員による安全点検などを通じた環境整備などを含めて、安全・安心(清潔)な環境づくりを目指し、学校全体で取り組んでまいります。

「本校独自の設問について」

◇「㉓学校は、児童の体力向上のための取組を積極的に行っている。」について、2 つの設問ともに92%の高い評価をいただきました。昨年度から重点的に取り組んできた成果を感じていただけたことをありがたく思います。引き続き、児童の体力向上のため、全校で取り組んでまいります。

◇「㉔学校は、三ツ目山公園を中心とした地域における自然や地域人材(ゲストティーチャー等)、地域教材(施設・伝統文化など)を生かした体験活動に取り組んでいる。」の設問では、肯定的な回答が 91%(昨年度95%、今年度地域人材などの表記を追加)と昨年に引き続き、高い評価をいただきました。生活科や理科を中心とした教科学習での、三ツ目山公園を核とした地域における自然体験活動や探究活動、体育での持久走などの体育的活動の充実は、本年度の学校経営方針の要の重点でした。また、今年度、地域や地域人材を活用した新たな授業づくり(2年生町探検、4年生三ツ灘子体験、6年生地域清掃など)にも積極的に取り組んでまいりました。今後も継続的に行うとともに、さらに充実させてまいります。

◇「㉕学校は、子どもたちの笑顔(目の前の笑顔から将来の笑顔まで)のために、誠実に取り組んでいる。」の設問では、肯定的な回答が 92%(昨年度96%)でした。この文言は昨年同様に本校の学校経営方針に掲げられている 5 つの基本的な考え方の1つで、この設問に対してこのような評価をいただいたことを嬉しく思います。引き続き、保護者・地域の期待に応えられるように、教育活動のより一層の充実を努めてまいります。

保護者からのご意見など(アンケートより抜粋)

個人面談のオンライン化や保護者会の動画について

⇒個人面談・保護者会に関しては、できる限り対面で行いたいと考えております。しかし、どうしてもご都合がつかない場合(個人面談)には、オンラインでの参加も可といたします。個別に担任へ御相談ください。

学校行事や学校公開の際の保護者の自転車の使用について

⇒小山ヶ丘小学校は学区域が広いと、遠方の場合には自転車を使わせてほしいとの要望がありました。次年度からは、レンガ広場に臨時駐輪場を設けることで可能といたします。しかし、ガオリンピックのように、安全面、スペースや通路を確保する必要がある行事については、引き続き、ご遠慮いただきたくお願い申し上げます。(個別に可否をお伝えいたします。)

算数少人数・習熟度別授業について

⇒本校では、3, 4年生を対象に算数少人数・習熟度別授業(2学級3展開、3学級4展開)を実施しております。次年度につきましても、都の指導に基づき、5, 6年生での実施となります。3, 4年生での実施につきましても、継続できるよう、町田市教育委員会へ申請中です。

宿題の量について

⇒宿題について「多すぎる」「少なすぎる」両方の御意見をいただいています。子どもたちの学習内容の定着に効果的な内容・量について、今後も検討を重ねてまいります。併せて、Qubinaを活用した「個別最適な学び」も推進してまいります。

クロムブックのトラブルについて

⇒OSの破損、キーボードの不具合などがありましたら、担任までお知らせください。なお、クロムブックのIDの申請を求められた場合やキュビナのIDなどの申請を求められた際など、ご家庭での修復が可能な事例などを、学校ホームページで紹介するコーナーを作るなど、対応を検討してまいります。

☆「いつも温かく見守り、指導いただきありがとうございます。」「子どものことについて、先生方に気にかけていただき感謝しています。」「毎日楽しく、学校生活を送れていることに感謝しております。」など、肯定的なご意見を多数いただいております。教職員の励みになります。誠にありがとうございました。

また、こちらには載せきれませんが、ご指摘いただいた内容は、全て真摯に受け止め、今後の教育活動の充実に努めてまいります。今後ともご理解ご協力よろしくお願い申し上げます。